

奈良県の発展

～政治分野から～

1組A班

相原遼夏 岡田海 塩崎獅童 實山莉英 村山七海 吉松未彩季

1. 目的

奈良県の発展を政治分野から考える。

2. 仮説

日本全国を見れば、奈良県の発展に活かせる政策があるのではないかと考える。

3. 方法

①奈良県の現状と様々な都道府県の政策について調べる

②奈良県に応用出来るものを考える

4. 結果

奈良県の現状

人口

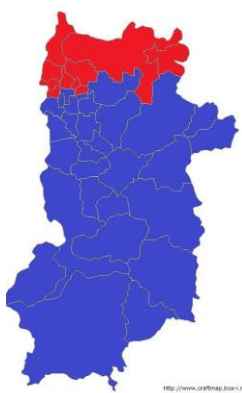
～年齢層と分布～

総人口:132.2万

年齢層 15歳以下:12.5%

15～64歳:58.8%

65歳以上:28.7%



人口で二分割した場合の奈良県

これまでの過疎対策

過疎地域対策緊急措置法（昭和45年）

過疎地域振興特別措置法（昭和55年）

過疎地域活性化特別措置法（平成2年）

過疎地域自立活性化特別措置法（平成12年）

奈良県の過疎地域

東部の大和高原地域内の1市3村と南部の五條・吉野地域の2市2町9村、その他地域の1町をあわせた18市町村で、県全体の面積の約77%を占めています。



過疎地域:
ピンク、緑、水色の地域

過疎地域の集落実態調査とこれから

これまでの対策の成果として、道路網や高速インターネット接続環境、上下水道の整備などが進み、非過疎地域との格差が一定程度改善されているが、医療・介護等高齢者福祉への支援、若者の雇用の場の創出、林業等地域産業の振興策、買い物・通院・バス交通など生活維持のための対策について、引き続き、優先的に取り組む必要があることが明らかになりました。

新潟県の政策

現在の日本の米農家が抱える問題

- ①消費量の減少
→経済の発達による食の多様化し、パンや肉を中心とした食生活になっている。
- ②米価の低下
→米を販売して生産者のもとに入る額は年々安くなっており、赤字問題を抱える農家は少なくない。
- ③生産量の減少
→新規参入の難しさなどから新たに農業を始めようとする人は少なく、日本の産業就業人口は年々減少している。

そこで、米の作付面積、生産量、産出額いずれも都道府県別で全国一位の新潟県では...

新潟県の特産物であるコシヒカリに関する条約がある

→南魚沼市の「コシヒカリ条例」 2013年9月～

規定内容:(1)朝食で地元産のコシヒカリを

(2)生産者による品質の確保

(3)市が給食でコシヒカリを使う

目的:世界に冠たるブランド農産物である南魚沼産コシヒカリの普及促進を図ること

↓奈良県に應用するならば...

「特産物を身近に感じて貰うための条例」の制定！

→現在、奈良県には「食と農の振興」を目的とした条例はあるものの、特産物に焦点を置いた条例は存在しないから。

では、特産物を身近に感じて貰うためには...？

→小中学校の給食で奈良県の特産物(柿の葉寿司やあすか汁、茶粥など)を食べる機会を作る。

ここで生まれる問題点:コシヒカリを炊いて白米として提供するのとは違い柿の葉寿司や茶粥は調理が必要である。そのため、調理者への負担や費用の増加などの理由 から提供機会が減少してしまい、身近なものとしては感じられない可能性がある点。

東京都の政策

東京都と奈良県の共通点・・・喫煙率が低い

奈良県：15.3%(全国47位)
東京都：16.5%(全国41位) (2019年現在)

しかし、受動喫煙などのタバコによる悪影響は少なからずあるのではないかと。
→東京都で行われている対策とは？

▼都道府県別喫煙率(%)

1	北海道	22.6	41	東京都	16.5
2	青森県	22.1	42	滋賀県	16.0
3	福島県	21.9	43	京都府	15.8
4	佐賀県	21.2		島根県	15.8
5	宮城県	21.0		愛媛県	15.8
			46	兵庫県	15.7
			47	奈良県	15.3

受動喫煙防止条例

2018年7月に改正された健康増進法とあわせて、「健康ファースト」の名のもと2019年1月から施行されている。東京都・・・①、東京都民・・・②、保護者・・・③の責務はそれぞれ以下のように定められている。

- ①受動喫煙の悪影響を防止するための施策や啓蒙を行う。
必要な事柄については都民との連携を組んで改善に努める。
- ②喫煙および受動喫煙が健康に与える悪影響について理解を深める。
他人に受動喫煙させないように努める。
- ③未成年の健康に受動喫煙による悪影響がおよぶことを防止するよう努める。

他にも、施設の敷地内禁煙や喫煙室の設置・標識の使用などについても具体的に定められている。また、罰則規定もあり違反をした者には5万円以下の過料が課せられる。

⇒受動喫煙を引き起こす環境を作り出さないように努力するための考え方

誰もが快適に過ごせるように、このような分煙の考え方が大変重要だと考える。

このような基本的な考え方と具体的な規定は奈良県にも取り入れやすく、奈良県をより良くしていくためにはもってこいなのではないだろうか。

大阪の政策

大阪府の政策の特徴

- 国際的なもの
→日本三大中枢都市
- 人口に関してのもの
→全国人口第三位
- 外国人に関してのもの
→訪日外国人数全国第二位

奈良に活用できるものは

外国人に関してのもの
→奈良県の観光を発展させるため

取り決め

- ・災害時における旅行者の受け入れ等に関する協定
- ・外国人旅行者の安全確保、帰国支援に関するガイドライン

施設

- ・観光案内所 三箇所
- ・「Osaka Call Center」コールセンター
- ・「Osaka Safe Travels」多言語支援センターWebサイト

→多くの取り決めと施設のシステムがある
→奈良県にも多くの外国人旅行者が訪れる



沖縄の政策

沖縄県は、よく知られているとおり、観光が盛んな県である。
また奈良も、農業や産業などとともに、観光も重大な役割を果たしている。
しかし、観光の観点でいうと、沖縄のほうが奈良よりも印象が勝る。

沖縄の観光を盛んにしているものは？

・ 沖縄振興特別措置法

→ 沖縄の特殊事情（収入が安く、生活費が高い・狭い社会に濃密な人間関係など）に鑑み、内閣府に一括計上された予算により事業を推進する政策。

・ 沖縄バリアフリー宣言

→ 唯一無二の誰にでもやさしい観光地を目指す。
空港に案内館を設置するなど、誰もが楽しくいきいきと観光を楽しめる環境づくり。 等

これらから分かることは、沖縄県が政策などにも観光に関することを取り入れ、後押ししているということである。
バリアフリーを例にして言うと、奈良も車椅子の貸出や観光バリアフリーマップなどを行っていたが、大きく明記されておらず、あまり目立った印象がなかった。

奈良の観光の問題点としては、宿泊客が少ない、観光客の多くが外国人である、などが挙げられる。バリアフリーに関する以外にも、様々な施策を行っていることをもっと押し出せば、色々なところから観光客を得られると思う。

5. 考察

奈良県は現在過疎化が進んでいる。

そこで過疎化を食い止めるためには次の2つの側面からアプローチするのが良いと考える。

(1) 今奈良県に住んでいる人が奈良県を好きになるように

- ・ 給食における特産物のメニューの増加(新潟県)
- ・ 受動喫煙対策(東京都)

(2) 新しく奈良県に定住する人が増えるように

- ・ 外国人の支援(大阪府)
- ・ 観光地のバリアフリー化(沖縄県)

6. 参考文献

<https://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=12775>

<https://www.city.nara.lg.jp/site/keikan/8353.html>

<https://www.pref.nara.jp/6265.htm>

<https://pbs.twimg.com/media/CyFCTMhVIAAuyr8?format=jpg&name=900x900>

<https://www.pref.nara.jp/23434.htm>

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/tokei/jinkou20201001.html>

<https://shinnosuke.niigata.jp/rice.html>

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw805914>

<https://www.town.takaharu.lg.jp/site/furusato/1487.html>

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2020/03/23/08.html>

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi1251.html>

<https://uub.jp/pdr/h/smoking.html>

<https://t-pec.jp/work-work/article/251>

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/1492/00023113/toushin_02.pdf

<https://www.pref.osaka.lg.jp/default.html>

<http://barifuri-okinawa.org/BFtourcenter/concept.html>

<https://www8.cao.go.jp/okinawa/etc/about.html>

<https://ryukyushimpo.jp/news/entry-1330938.html>